

早来小学校 早来中学校 通学路対策箇所図

① 児童が押しボタンを押すために雪山を上る場合があります。危険。また、信号待ちをする際に児童が車道に接近する。

○対策内容

- ・適切な除雪の実施【継続】
- ・歩道に待機位置の標示を設置【継続】



② 児童が押しボタンを押すために雪山を上る場合があります。危険。また、信号待ちをする際に児童が車道に接近する。

○対策内容

- ・適切な除雪の実施【継続】
- ・歩道に待機位置の標示を設置【継続】



⑦ 別紙参照

信号機移設を検討

信号機移設を検討

⑨ 別紙参照

③【②の箇所と状況・対策とも同じ】
④ 横断歩道が無い場所を横断している。

○対策内容

- ・手押し信号機移設による通学ルート変更。(関係自治会等と今後必要に応じて協議)【役場・警察】
- ・一時停止標識確認の支障となる街路樹の剪定【建設課】
- ・交差点内のロードマーク(ドット線等)の補修【建設課】
- ・児童道路横断部のカラー舗装施工検討【建設課】
- ・街頭通学指導の継続実施【継続】



⑤ 別紙参照

⑥ 別紙参照

⑧ 別紙参照

⑪ 別紙参照

⑩ 別紙参照

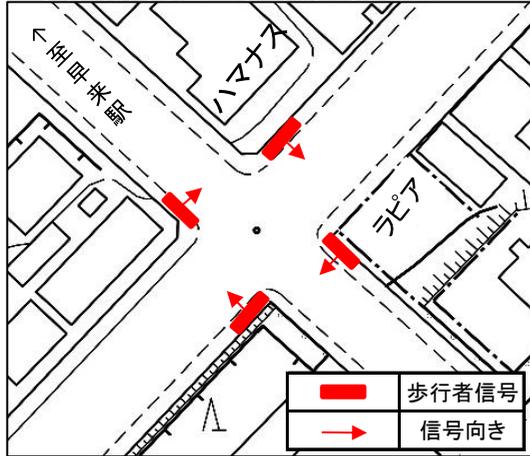
	通学路(学校指定)
	対策箇所

早来小・中学校 通学路対策箇所図 別紙①

⑤歩行者信号が両方向に設置されていない。設置されていない方向に横断する際に、車両用信号を確認するといった交通規則を理解していない(できない)児童もいる。

○対策内容

- ・歩行者信号設置に向け検討【対策済み】



⑥街灯少なく暗い。冬は除雪の状態が悪い。

○対策内容

- ・街灯LED化【済み】
- ・街灯周辺にせり出す枝木の処理【継続】
- ・道路法面の雑木の伐採【継続】



⑦街灯が少なく薄暗い。(反対側歩道には街灯あり。)

○対策内容

- ・通学指導の継続



⑧スピードを出して交差点に進入する車が多い。特に大型車両が通行するときに危険。

○対策内容

- ・冬期間における適切な路面維持管理



⑨授業のたびに児童生徒が道路横断しているが、スピードを出す車があり危険。

○対策内容

- ・通学指導等の継続
- ・路面表示等による速度低減対策の検討【建設課】
- ・速度違反自動取り締まりの実施検討【警察】
- ・新学校の開校に合わせて学校前手押し信号機の移設(関係自治会等と今後必要に応じて協議)【役場、警察】



⑩冬期間スクールバスに乗車するため児童が道を横断する時に、交通量が多いため危険である。

○対策内容

- ・路面表示や看板等による速度低減対策の検討【室建管】
- ・通学指導等の継続



早来小・中学校 通学路対策箇所図 別紙②

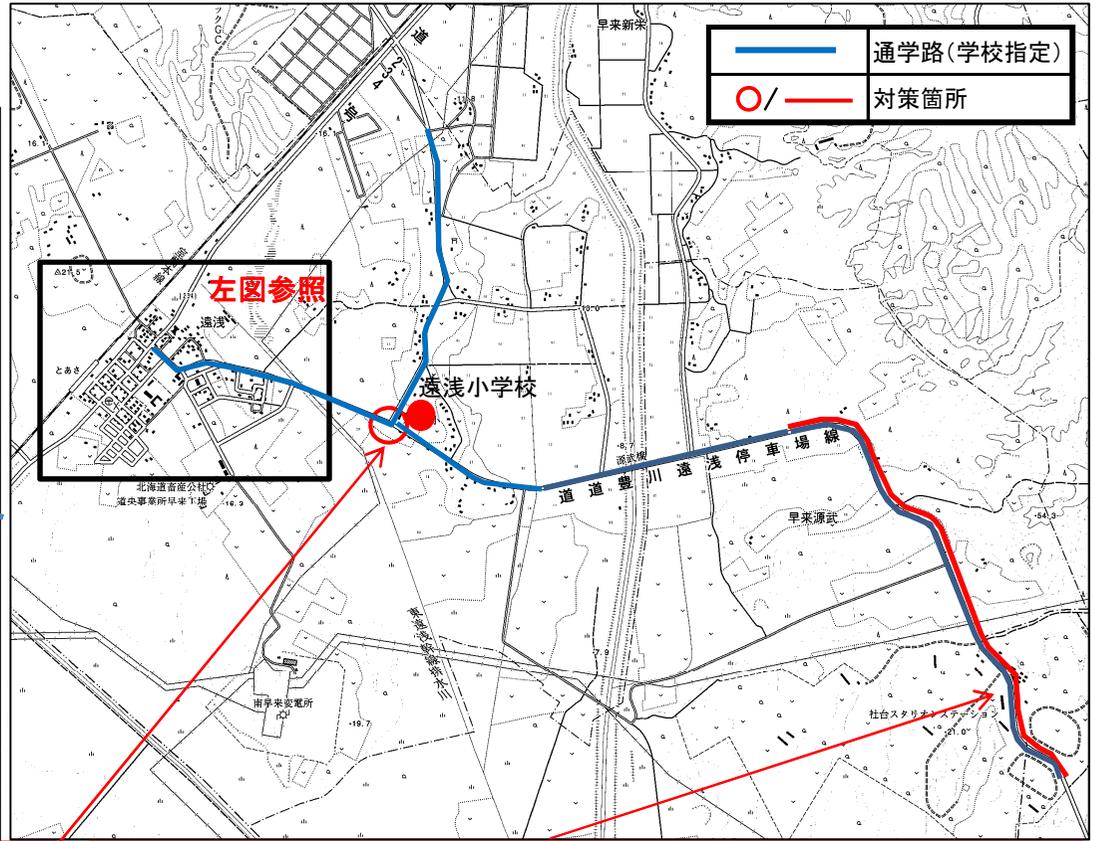
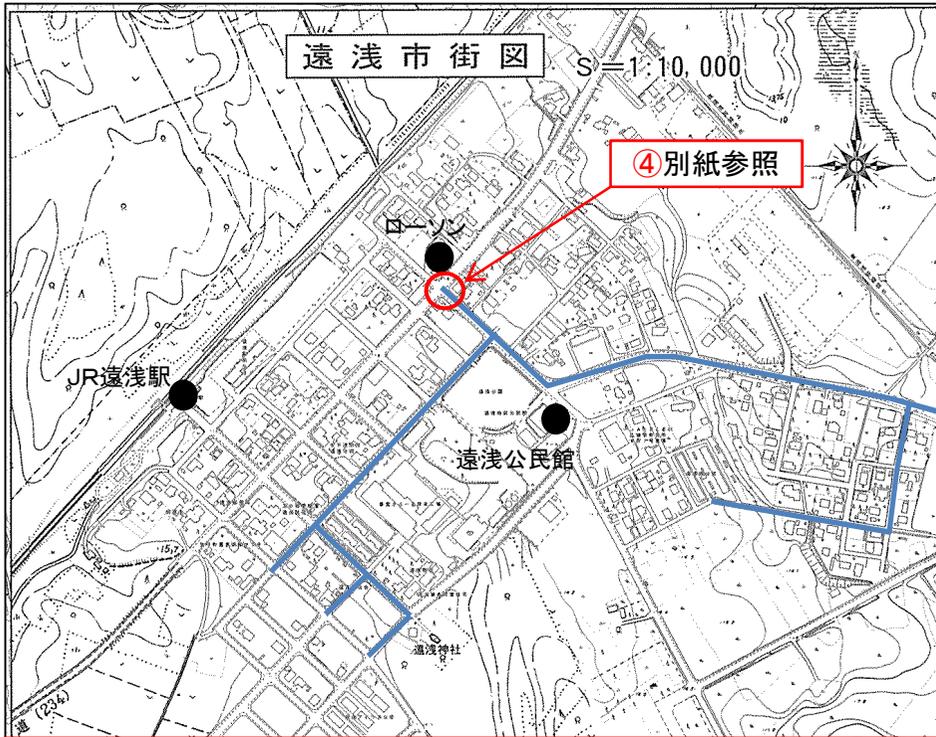
⑪ 町役場駐車場につながる道路であるためか、登校時間にかなり高速で通行する車両がある。児童が横断する時に危険。

○対策内容

- ・通学指導の継続
- ・車両に対する注意看板の継続設置。
- ・路面標示又はカラー舗装等の設置を検討。



遠浅小学校 通学路対策箇所図



①カーブミラーはあるが、交差点に接近する車が坂道のため見づらい。

○対策内容

- ・見通し確保のため道路巻込部の適切な草刈や除雪等の実施

【継続】

②校舎周辺の歩道除雪が遅いときがあり登下校時に歩きづらい。

○対策内容

- ・通学路除雪作業の優先実施を徹底

【継続】



③該当区間は歩道が無く、冬季にしばしば車両事故も発生していることから、通学(バス停に向かう途中)及び少年団活動等の通いに危険が伴う。

○対策内容

- ・道路改良整備の検討(歩道及び拡幅路肩等の設置を含む)
- ・警戒標識設置を検討

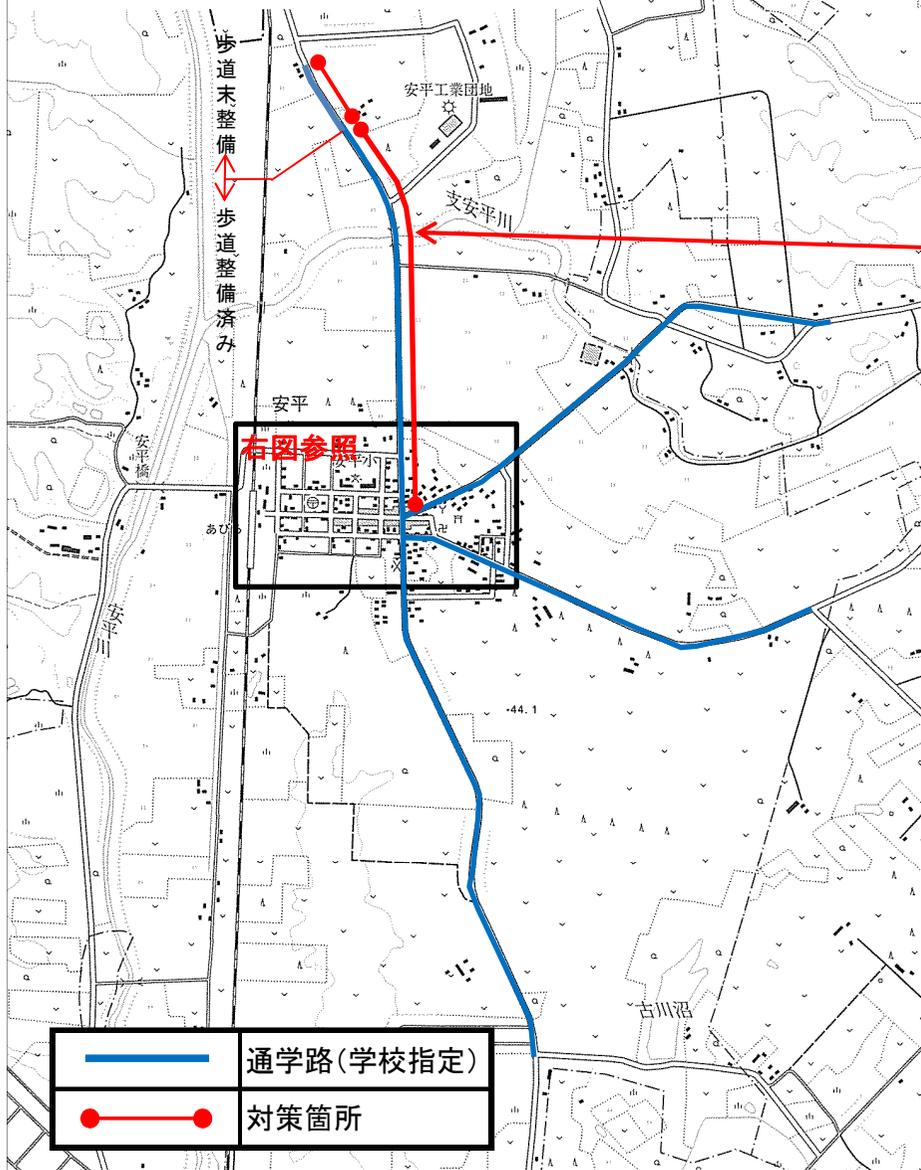
④横断時に見通しが悪く危険。交通量が多く、特に大型車が右左折する際に危険である。

○対策内容

- ・通学指導の継続
- ・路面標示や看板等の設置〔検討中〕



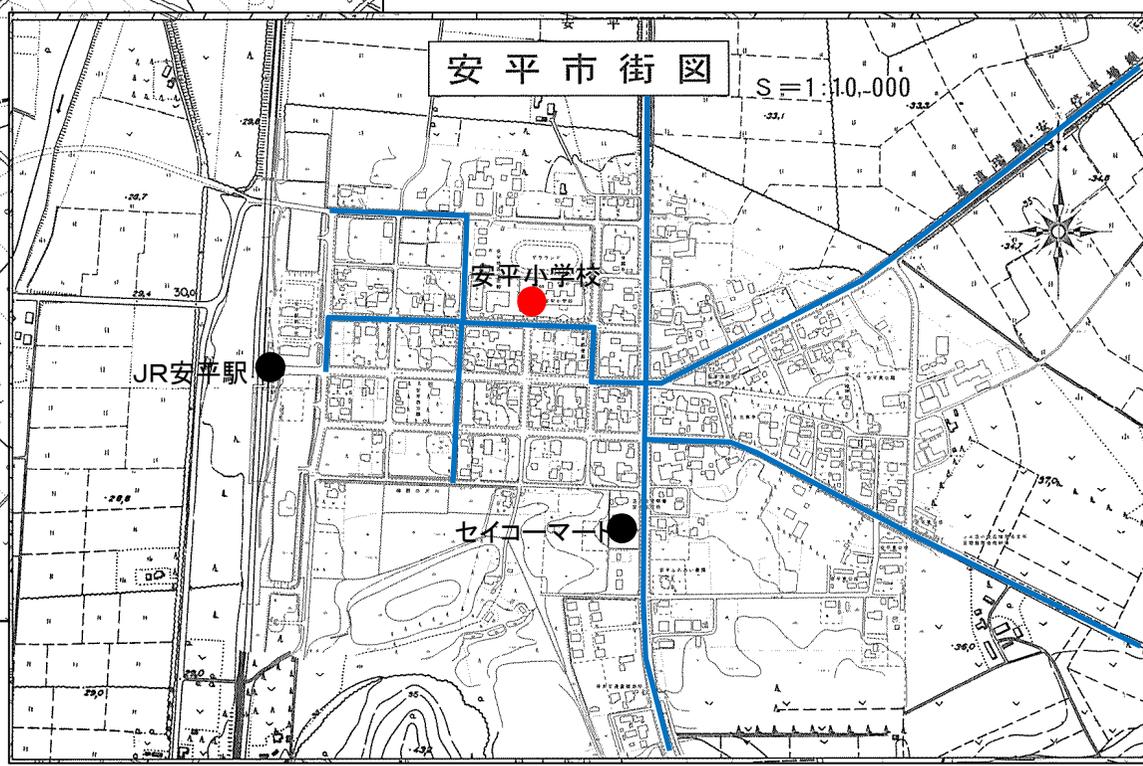
安平小学校 通学路対策箇所



①安平工業団地付近(高田地先)については片側歩道整備されたものの、依然として交通量の多さや冬期間の危険性に加え、歩道未整備区間には新たに小学生児童を含む家庭が転居してきたこともあり、歩道が無いため一体的にスクールバス対応を継続している。



- 対策内容
- ・歩道整備【要検討】
 - ・適切な道路維持管理の実施【継続】
 - ・スクールバスの時限運行【継続】
 - ・交通安全指導員によるパトライトの実施(月1回)



追分小学校 通学路対策箇所図

⑥ 歩道が無く、道路幅が狭いため通行車両が児童と接近する。

○対策内容

- ・通学指導【継続】
- ・一時停止標識の更新【済み】
- ・路肩のカラー舗装化の検討



① 横断歩道、一時停止標識が無い場所を横断している。

○対策内容

- ・横断歩道設置に向け検討
- ・通学指導【継続】



② 歩行者用信号が片方しか無く、下校時に信号が見えない状態で横断している。

○対策内容

- ・歩行者信号設置(移設)に向け検討
- ・通学指導【継続】



⑧ 別紙参照

③ 横断歩道が無い場所を横断している。

○対策内容

- ・通学指導【継続】

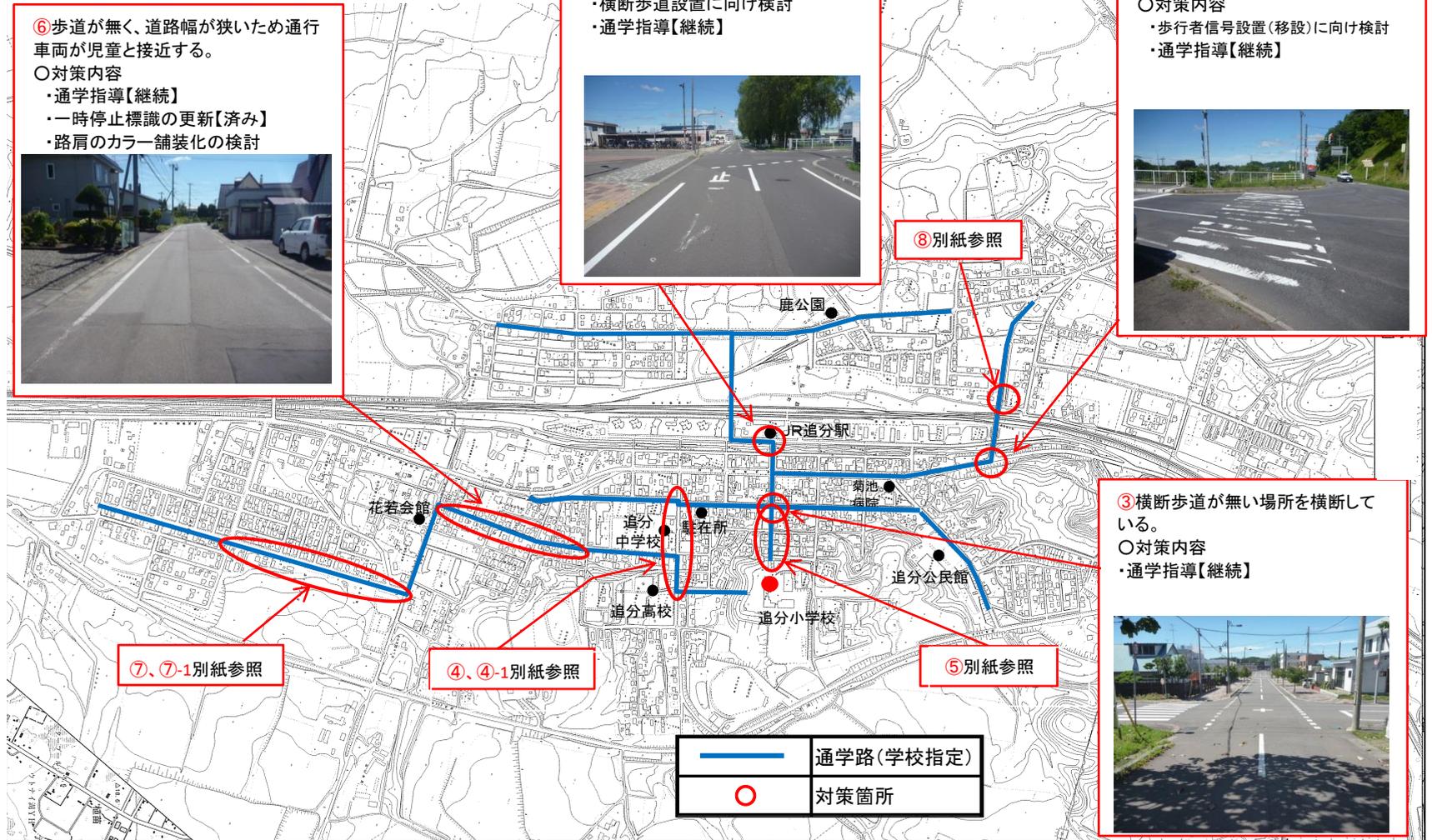


⑦、⑦-1 別紙参照

④、④-1 別紙参照

⑤ 別紙参照

	通学路(学校指定)
	対策箇所



④ 横断歩道が無い場所を横断している。

○対策内容

- ・横断歩道設置に向け検討
- ・通学指導【継続】



④-1 児童館(子ども園併設)へ下校するにあたり、横断歩道の無い交差点を横断している。…(続き一覧参照)

○対策内容

- ・横断箇所のカラー舗装等の設置【対策済み】



⑤ 歩道が狭く車両と児童が接近する。冬は滑りやすい。

○対策内容

- ・凍結防止剤等の適切な散布【継続】
- ・歩道整備に向け検討
- ・来校者に対してう回通行のお願い【継続】
- ・誤進入車両の抑制対策(看板設置)【継続】



⑦ 歩道舗装が亀裂や剥離が多い。

○対策内容

- ・適切な道路維持補修【継続】



⑧ 周囲から見えにくく児童が孤立する。(防犯上の心配)

○対策内容

- ・関係機関全体で注意箇所としての認識を共有
- ・通学指導の継続



はやきた子ども園 集団移動道路 対策箇所図

①子ども園から「はだしの広場」へ道路横断移動する際に危険。約100m離れたところに横断歩道があるが、幼児を集団移動させるには負担が大きく、普段から保育士等の誘導のもと道路横断させている。なお、幼児のほか児童館を利用する児童も日常から横断している。

○対策内容

- ・手押し信号機移設による集団移動ルート変更。(関係自治会等と今後必要に応じて協議)[役場・警察]
- ・交通ルール教育及び横断時の安全管理の継続



②子ども園からときわキャンプ場や北進方面に向かうため道路横断する際、横断歩道がない上、交通量も多いので危険。○対策内容

- ・新学校の開校に合わせた小学校前手押し信号機を移設による集団移動ルートの変更(関係自治会等と今後必要に応じて協議)[役場、警察]
- ・路面標示や看板等の適切な設置[町建設課]
- ・交通ルール教育及び横断時の安全管理の継続



	集団移動で使用する道路
	対策箇所

